

效範公民館

1 努力目標

- 生涯学習をととして地域住民の活動の場として事業を推進する。
- 広い豊かな教養の習得と資質の向上を図る。
- 地域住民の親睦を図りふれあいの場をつくる。

2 運営組織

- 役員会・・・館長、副館長2名、運営委員長、副運営委員長、会計、
広報部長、同副部長2名、総務部長、同副部長8名、企画部長、同副部長5名、
相談役2名、会計監査役2名、顧問3名、事務協力員4名の計34名、
(兼務4名)で組織し、各事業の原案を作成する。
- 委員会・・・総務部、広報部、企画部の3部門と必要に応じ専門委員会、特別委員会を設ける。
- 運営委員会・・・各町内代表者男女各1名、学識経験者、館長推薦者で構成し、
役員会で決議された事業案を審議・決定し実施する最高決議機関である。

3 活動状況

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止により活動を自粛し、主催行事がいくつか中止となりました。
二十歳を祝う会は、天候にも恵まれ晴れやかな式となり、新成人の笑顔が見られました。
また、3年ぶりとなったこうはん公民館まつりは、地域の方々にクラブ発表、野外ステージ等
楽しんでいただけました。

效範小・東山小の生徒による作品や、南山中の研究発表の展示も行うことができ、連区の学校に
ご協力いただきまつりを盛り上げることができました。

《主な事業》（活動概要）

- | | |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 4月 総会・運営委員会
利用者団体説明会 | 8月 效範連区納涼盆踊り大会〈中止〉
9月 中学校区指導者研修会 |
| 5月 公民館協議会グランドゴルフ大会 | 10月 效範連区体育祭 〈中止〉 |
| 6月 效範連区グランドゴルフ大会 〈中止〉 | |
| 6月 公民館大掃除 | 11月 こうはん公民館まつり |
| 7月 運営委員研修会 〈中止〉 | 1月 二十歳を祝う会・式典 |
| ・公民館だより 5月・9月・12月・2月発行 | 2月 公民館大会・作品展 |

二十歳を祝う会



公民館まつり

クラブ発表

13時 はづき会

野外会場プログラム

10時 オープニングセレモ
ニー



公民館自主講座「夏休み！なんでも寺子屋」

レクリエーションインストラクターの鈴木高司さんとタコ釣り、文字探し、紙コップけん玉、新聞ちぎりなど子どもも大人も楽しめるゲームをしました。



生涯学習補助事業

今年度はコロナ禍での実施ということで、感染対策として各講座人数を縮小して行いました。幅広い年齢層の方に参加して頂けるよう毎年人気の講座も残しつつ、新しく試みをした講座もあり今まで公民館に出向く機会の少なかった方にも当館の活動を知ってもらう良い機会となりました。

親子で楽しむコンサート〔A午前〕 延べ参加人数 75名 会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
6月5日(日)	ピアノ・ファゴット・バイオリンによる演奏	野村知子/築瀬綾/小林智子	37名
1月29日(日)	リズム・メロディー・ハーモニーを感じてもらう	野村知子/磯村美有紀/近藤幹夫	38名

親子で楽しむコンサート〔B午後〕 延べ参加人数 52名 会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
6月5日(日)	ピアノ・ファゴット・バイオリンによる演奏	野村知子/築瀬綾/小林智子	22名
1月29日(日)	リズム・メロディー・ハーモニーを感じてもらう	野村知子/磯村美有紀/近藤幹夫	30名

子育てカフェテラス 延べ参加人数 40名 会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
10月5日(水)	知って得する育児の話	湯浅亜紀	14名
10月12日(水)	脳の働きについて		14名
10月19日(水)	子育てを経験して成長する、明日への活力にしよう		12名



子育てカフェテラス



親子で楽しむコンサートA・B

作って遊ぶ

延べ参加人数 12名

会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
10月15日(土)	割りばしで投石器を作ろう	鈴木高司	5名
11月26日(土)	シャボン玉で遊ぼう、紙飛行機をつくろう		4名
1月14日(土)	手回し紙トンボ作り、昆虫について話そう	早川健一	3名

暮らしを彩る小物作り

延べ参加人数 22名

会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
6月15日(水)	バックを作る工程の説明、底部分、側面の作成	加藤園生	11名
6月29日(水)	バック上部、取っ手の作成 リボンの取付		11名



暮らしを彩る小物作り

作って遊ぶ

こうはん元気塾

延べ参加人数 57名

会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
6月8日(水)	ギターを聴き、気分転換しよう	奥野明/兼田康行	13名
7月13日(水)	認知症予防・認知症の付き合い方を学ぶ	陶生病院 武田知子/鈴木秀和	9名
9月14日(水)	健康で元気に暮らすコツを知る	丹羽住江	13名
10月12日(水)	薬の飲み合わせ・薬のあれこれを学ぶ	みずの薬局 水野草平	13名
11月9日(水)	気軽にスポーツしよう	兼田康行	9名

せと面白探訪

延べ参加人数 74名

会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
6月17日(金)	日本初の陶磁器製便器に見る瀬戸の職人気質	瀬戸蔵ミュージアム館長 武藤忠司	20名
7月15日(金)	品野の中選街道の今と昔	瀬戸市文化課 佐野元	15名
9月16日(金)	地名からひも解く郷土の歴史	青山邦彦	18名
10月21日(金)	効能を中心とした町名・村名の由来	早川健一/長江保	21名

健康でエコな暮らし方

延べ参加人数 50名

会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
11月23日(水)	プラスチック製容器の仕分け方と分別の意味	瀬戸市環境課 上田喜久	26名
12月10日(土)	終わりが見えないコロナウイルスとの付き合い方	陶生病院 須田真紀子	24名



こうはん元気塾



せと面白探訪



健康でエコな暮らし方



スマートフォン活用術

延べ参加人数 38名

会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
7月6日(水)	画面の触り方、動かし方など基本操作を知る	デジタルライフサポーターズ ネット 友次進	15名
7月13日(水)	QRコード・電話のかけ方、受け方		10名
7月27日(水)	文字入力、検索の仕方		13名

プロから学ぶ言葉みがき

延べ参加人数 55名

会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
10月20日(木)	人を惹きつける話し方	浅沼道郎	15名
11月17日(木)	味方を増やす話し方		12名
12月15日(木)	信頼される話し方		10名
1月19日(木)	人を動かす話し方		8名
2月16日(木)	心をつかむ話し方		10名



スマートフォン活用術

プロから学ぶ言葉みがき



誰でも話せる英会話講座



誰でも話せる英会話講座

延べ参加人数 51名

会場 公民館

開催日	学習内容	講師	参加者数
10月24日(月)	自己紹介の仕方	片山晴美	8名
10月31日(月)	あいさつ		12名
11月7日(月)	お願いの言い方、お願いされた時の言い方		10名
11月14日(月)	食事のときの表現		10名
11月21日(月)	お祝いの言い方		11名





勤労青少年教養講座

● 子育て広場

期間：2022年6月23日～11月24日

会場：公民館

講師	林みゆき	延べ受講者数	13名
----	------	--------	-----

親同士が学びあうひとときを持つことが重要と考え、毎回テーマを決めて子育て中の親同士がリラックスして学びあい、悩みや孤立の解消の助けとなったと感じた。



● 美トレ教室

期間：2022年6月8日～2023年1月25日

会場：公民館

講師	吉良薫	延べ受講者数	87名
----	-----	--------	-----

前年度に引き続き個々にあったトレーニングの仕方を学び実践した。身体の健康だけでなく心の健康にも繋がる楽しいトレーニングを行っていた。



● ギター教室

期間：2022年6月12日～2023年1月15日

会場：公民館

講師	加藤祐輔	延べ受講者数	85名
----	------	--------	-----

前年度に引き続き基本的なコードの押さえ方、体の使い方などを好きな曲を使って学習した。最終日はコンサートの形をとって発表の場とした。



● 「百人一首」の世界

期間：2023年1月12日～2月2日

会場：公民館

講師	長江保	延べ受講者数	59名
----	-----	--------	-----

百人一首の成り立ちと伝承について学んだ。後半は実践を交えてかるた取りの方法やルールが時代を経て作られてきたことを学んだ。



● ゆっくり楽しむ「平家物語」

期間：2022年11月18日～12月23日

会場：公民館

講師	矢野桂子	延べ受講者数	99名
----	------	--------	-----

鎌倉時代の社会背景から「平家物語」の成り立ちと作者について学んだ。栄枯盛衰の物語に受講者の方も興味深く聞き入っていた。



中学校区指導者研修会

講師：瀬戸市役所教育部教育政策課CS統括コーディネーター

実施日：2022年9月21日

船坂礼子

【研修タイトル】 コミュニティ・スクールと公民館の関わりについて

内容：

令和四年度からコミュニティ・スクールの対象となった南山中学校校区内の公民館役員に対し、コミュニティ・スクールの背景や目的と言った概要やこれまでの瀬戸市の取り組みについてお話して頂いた。今後の活動へ主体的に関わる事が出来るよう支援していきたい。

